

2014年6月23日発行

J-COF 通信 ~新しい動画がUPされました~

1. 最新ニュース

■2014年6月23日

カーボン・オフセット YouTube 動画を掲載しました

<http://www.j-cof.go.jp/friends/>

『3分で分かるカーボン・オフセット』よりご覧頂けます

---J-COF 出展イベント-----

■環境広場さっぽろ

開催日：2014年8月1日（金）～8月3日（日）

開催場所：アクセスサッポロ

<http://kankyo-hiroba-sapporo.jp/>

2. カーボン・オフセット関連制度

【カーボン・オフセット制度】

(<http://jcs.go.jp/>)

《スケジュール》

カーボン・ニュートラル認証／計画登録／計画登録変更申請の締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_Neutral.pdf

プロバイダー・プログラム参加申請締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_opp.pdf

認証機関・予備審査機関登録申請の締切日は

以下で確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/offset/offset_schedule.pdf

《制度文書・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

<http://jcs.go.jp/document.html>

カーボン・オフセット認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-co.html>

カーボン・ニュートラル認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-cn.html>

オフセット・プロバイダープログラム各種様式：<http://www.jcs.go.jp/certification-op.html>

《お問い合わせ先》

カーボン・オフセット制度事務局

TEL： 03-5425-3744 E-mail：jcs@4cj.org

【J-クレジット制度】

(<http://www.japancredit.go.jp/index.html>)

《新着情報》

■2014年6月23日

申請書類（プロジェクト計画変更届）を追加しました

<http://japancredit.go.jp/menu02/application.html>

■2014年6月23日

J-クレジット制度パンフレットを更新しました

<http://japancredit.go.jp/menu01/document.html>

■2014年6月17日

支援制度を更新しました。

<http://japancredit.go.jp/menu02/support.html>

《スケジュール》

申請書類提出締切日及び委員会開催予定日は、

以下でご確認ください。

http://japancredit.go.jp/committee_holding/post-1.html

《制度文書・方法論・申請書類》

〔新規追加：2014年6月23日付〕

・プロジェクト計画変更届

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

制度文書 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/rule.html>

方法論 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/methodology.html>

申請書類 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/application.html>

《お問い合わせ先》

下記 URL をご確認ください。

<http://japancredit.go.jp/contact/index.html>

【オフセット・クレジット（J-VER）制度】

(<http://www.j-ver.go.jp/index.html>)

《お問い合わせ先》

オフセット・クレジット（J-VER）制度事務局

TEL: 03-5425-3744 E-mail: jver@4cj.org

.....編集後記.....

山梨県・神奈川県・東京都を流れる延長138キロメートルの多摩川。流域人口は400万人とも言われています。かつては鮎の産地として有名で、つかみどりが出来る程までに数が多く江戸時代は將軍家へ献上されていたそうです。高度成長期に生活排水による汚染が進むにつれ生物の姿は殆ど見られなくなりましたが、ここ数年水質改善とともに1200万匹もの鮎の遡上が確認され、生物の種類や数が増えてきているそうです。何故多摩川はこれほどまでに綺麗な水を取り戻せたのでしょうか。大きな要因は下水処理技術の発達と言われ人の手によって綺麗にされた「処理水」が水草を成長させ、沢山の生物を呼び戻したそうです。また多摩川源流部の笠取山では水源保護のために112年前から植林が続けられてきましたが、その植林が豊かな森を作り、そこから川へ流れ落ちる水が多摩川の水質をより豊かにしているとも考えられています。付近の小学校では川に棲む様々な生物を1年間かけて観察する授業も行われており子供達が自然を体感する貴重な場にもなっているようです。澄んだ水を取り戻した多摩川。二度と以前の状態に戻らないように人間の手で大切に守っていききたいものですね。

.....

■メール配信停止ご希望の方は以下のアドレスをクリックしてください。

<https://a00.hm-f.jp/index.php?action=C1&a=86&f=8&g=4&c=3602&code=cf78fd15a1bd9495e6ba33ffc208c5de>

■発行・編集■

カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)事務局

一般社団法人海外環境協力センター(OECC)内

〒105-0003

東京都港区西新橋3-25-33 NP 御成門ビル3階

Mail: info@j-cof.org

Tel: 03-5776-0402

Fax: 03-5472-0145

URL: <http://www.j-cof.go.jp>

※このメールに書かれた内容の無断転載、無断複製を禁じます。